

シングルサインオン環境の構築について 仕様書

1. はじめに

本仕様書は、原子力発電環境整備機構（以下「機構」という）が導入するシングルサインオン環境の構築作業における仕様を定めたものである。

2. 目的

機構が利用する PC 及びスマートフォンで使用する役職員の認証アカウントを集約し、アカウント管理の効率化を図るため、シングルサインオン環境を構築すること。

3. 作業内容

(1) 打ち合わせ

- ① 機構担当者との打ち合わせを行うこと
 1. キックオフ
 2. 運用操作説明会
 3. 進捗報告（隔週）
- ② 打ち合わせによる決定事項を管理し、機構担当者と共有すること。

(2) 設計

下記の要件を満たす構成を行うため基本設計書・設定書を作成すること。

【アカウント操作】

- ① Active Directory(以下 AD)と Microsoft365 Entra (以下 Entra)を連携し、アカウントの紐づけを行えるようにすること。
- ② AD に新規アカウントを追加した場合、Entra ID が自動作成されるようにすること。
- ③ Entra ID に、AD アカウントへの属性情報の操作が自動的に適用されるようにすること。
属性情報：姓／名／表示名／メール／携帯電話／勤務先電話／役職／部署
※Microsoft Entra Connect Sync によって同期がサポートされている属性を対象。
- ④ AD からアカウントを削除した場合、Entra ID が自動削除されるようにすること。

【認証機能】

- (1) AD で管理する Windows PC について、Windows サインイン情報を用いて自動的に MS365 の認証を行えるようにすること。

(3) Entra ID Connect サーバーの構築作業

- ① 機構が指定した仮想マシンに Entra ID Connect サーバー（1台・冗長なし）を構築すること。
- ② 仮想マシンで利用する OS ライセンスは機構が提供する。

(4) 設定作業

- ① 基本設計書・設定書に基づき設定作業を行うこと。
- ② 既存 AD アカウントの設定変更作業は、受託者と相談のうえ機構が行うものとする。
なお、設定作業は、事前に受託者が準備する試験環境において十分な確認を行ったうえで、本番環境にて実施するものとする。

(5) 動作試験

- ① 既存の AD アカウント、MS365 アカウントに影響しないよう実施すること。

(6) 運用操作説明

- ① 運用操作手順書を作成すること。
- ② 運用操作手順書を基に管理者を対象とした運用操作説明を行うこと。
※構築後のユーザーへの展開及びサポートは管理者（NUMO 職員）が実施する。

4. 提出図書

項番	図書名	数量	形式
1	基本設計書・設定書	1部	指定なし
2	運用操作手順書	1部	指定なし
3	完了報告書	1部	指定なし

5. 作業期間

契約締結後 ～ 2026年1月30日

6. 作業場所

- ・ 東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル 2階 原子力発電環境整備機構
- ・ 受託者が指定する場所

なお、受託者が指定する作業場所については作業実施前に協議を行い決定することとする。

7. 受け渡し

- (1) 契約期間内に提出図書類がすべて提出されていること。
- (2) 機構担当者が仕様を満たす設定作業の完了を確認していること。
なお、業務の実施にあたっては、必要関係箇所と事前に日時等を打合わせ、機構の業務に支障を来たさないように実施すること。

8. 添付資料

別添 1 環境構成情報

※環境構成情報は機構のセキュリティに係る情報を含むため、入札説明会において配布する。

9. その他

- ・ 受託者は、本件に係る製品及び設定について十分な実績を有すること。
- ・ 本仕様書に疑義が生じた場合は、その都度協議し、打合わせ議事録等の書面をもって決定すること。
- ・ その他、納入した物品にて発生した潜在的な欠陥については、必要箇所責任者と協議し、十分な対応が受けられるようにすること。

以上